ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点
活動成果報告会

報告会概要

日時：平成30年9月7日 13:30～16:15
場所：広島大学 霞キャンパス 広仁会館
主催：ひろしま医工連携・
　　先進医療イノベーション拠点
参加者：80名

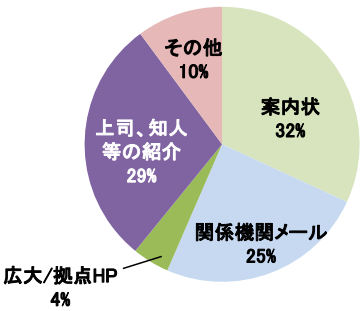
プログラム

開会のあいさつ　（高森PD）
特別講演
　EVと自動運転が引き起こす自動車産業の「価値革命」
　　（オートインサイト代表 鶴原吉郎）
ハイレゾ音響研究活動報告
　1.ハイレゾリューション音が脳・自律神経機能へ
　　及ぼす影響　（広島都市学園大学准教授 伊藤祥史）
　2.音源の収録とビジネス展開
　　(株) ディジフュージョンジャパン 山本竜太）
閉会あいさつ　（高田理事）

参加者アンケート

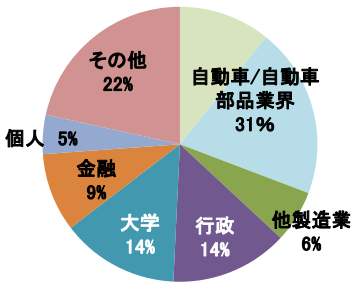
参加者：80名
アンケート回答者：64名
　（回収率80%）

イベントを何で知りましたか？



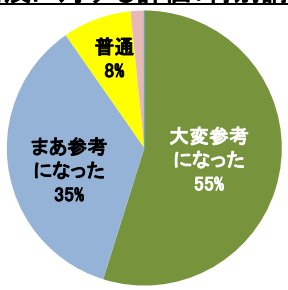
・拠点担当者による「案内状」や産振構等からの
「機関メール」が情報源。“人脈”に頼った集客

所属企業・団体の種類



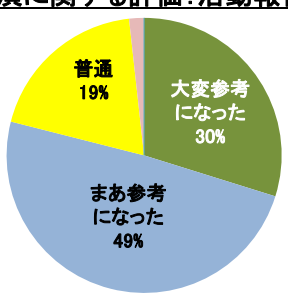
・産学官金の全領域から幅広く参加

講演に対する評価：特別講演



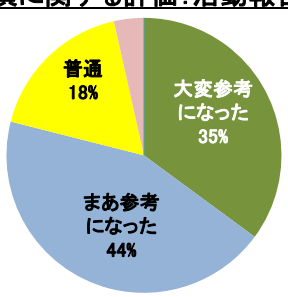
・90%(=55%+35%)がポジティブ評価
・自動車産業が大きく変わる事が実感できた、最近の動きが整理出来たと言う声に加え、もう少し詳細を聴きたかった、今後の産業の展開に関心が高まった、課題の多いことを認識できた、広島の生残りを懸念等の意見も。

講演に関する評価：活動報告1



・約80%がポジティブ評価
・ハイレゾ音が脳や自律神経機能に良い影響を及ぼす事が解明された事、その効果を医療や教育等の現場で活用される事への期待がコメントされた。
また、医工連携拠点設備の有効活用事例との意見も。

講演に関する評価：活動報告2



・約80%がポジティブ評価
・ハイレゾ音が判らなくても適度な覚醒状態になる事に興味が示されたり、自然音が職場環境の向上や能率アップにつながる「癒し効果」への期待コメントが示された。